

10月の行政相談
10月は全国的な「行政相談週間」の月です。前橋市では、10日から15日まで、前二百貨店六階建て、市制施行八十周年記念「市政展」が開かれますが、この会場で「行政相談」を行ないます。役所、公団、公社などの苦情のあるかた、お困りのかたは、お出かけください。行政管理局事務局の行政相談員が相談に応じます。



江戸街道のなごり 天川の松並木 いま残るのは五十三本

○ として保存しておいてください いくつかまた お役にたつことと思います ○

○…昔、前橋藩の殿様が参勤交代のとき通ったといわれる「江戸街道」。この街道は、天川大島下大島、駒形を通り、利根川の五料の渡しを渡り、伊勢崎、境、平塚、中瀬(埼玉県)と行き、江戸へ出たといわれます。この、旧江戸街道の名前として、今も残るのが、天川の松並木。言い伝えでは、この松は、前橋藩主であった酒井雅楽頭忠清の時代に植えられたといわれます。

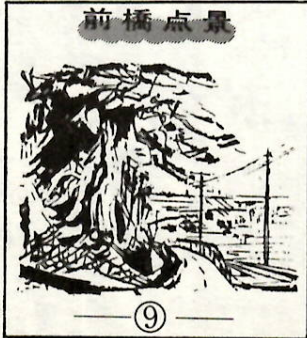
○…ところで、この松並木は、十数年ほど前には、百四十本もあって、道ゆく人びとに緑濃い影を落としてくれていたが、昭和二十三年九月のアイオン台風、四十二年九月の二十六号台風などで多くの松が倒れ、さらに絶え間なく通る自動車の排気ガスや年月を経て松自身の寿命で枯れるものもあって、今残るのはわずか五十三本となっています。

○…この並木の近くに住む牛込志津さん(七三)は「昔は静かでした。車も通らないしね。松も立派なのがたくさんあって、昔の並木がなつかしいですね」と話しています。また、この並木の下で古くから梨の店を出している関口よね子さん(五三)は「雪が降ると松に積って、それはきれいな眺めでした。家の前に土手があって、松がずっと続いていました。今は、さわがし過ぎますね」といっています。

○…さて、この並木を、注意してみると、多くの松が西北に傾いた木ぶりを見せています。松は昔から風に強い木といわれます。浜辺などの防風林には、よく松が植えられていたのはそのためといえます。ところで、上州は風の国で、とくに年中北からの風が吹きまわりますが、この松並木の松は北からの風には堪えられるものの、急に襲う台風などの強い南東の風には堪えきれず、倒れたり、西北に傾いたりするのだと、うがった見方をする人もいます。それはともかくとして、長い年月の風雪に堪えてきた、風格のようなものが、この松並木の一本一本に感じられます。

○…いま、この松並木を通る車の台数は一日何万台でしょうか。ことし六月、市の調べでは、あさ七時から夕六時までの十二時間、天川松並木を通った車は一万六千七百六十台。前橋から伊勢崎方面へ九千三百九十五台、伊勢崎方面から前橋へ七千三百六十六台が通っています。朝夕のラッシュには引きも切らない自動車の列が、この並木の道路を埋めつくします。さらに、この並木の信号のところに、近く両毛線をまたいだ東部バイパスが抜けてくると、さらに交通量は増してくることは必至でしょう。

○…いま残る五十三本の松に加えて、六十一本の小さな松が植えられています。この自動車の波と時代の変化のなかで、これらの松がみごとな並木となるのは、いつのことでしょう。前橋に残る唯一の並木として、古きよき時代の名前としても、見守っていきたいもののひとつでしょう。(写真は江戸街道のなごりを秘めた天川の松並木。車の通らない時刻を見はからって、9月14日写す)





市政施行八十周年を祝い

きょう、県民会館で『記念式典』

市政功労者を表彰

明治二十五年四月一日、前橋市が市制を施行してから八十年。この意義ある年にあたり、市では、きょう十月一日、県民会館ホールに市内各界の代表者三千人を招いて『市制施行八十周年記念式典』を挙行政しました。午前十時開会、石井市長のあいさつと、自治大臣・知事を始め、各界からの祝辞、市の発展に尽くした功績の深かった四百五十六人の『市政功労者』の表彰が、大ホールを埋めつくした二千人の参加者の拍手のなかで、晴れやかに進められました。このあと、『華電太鼓』の力強い初打ちが、会場いっぱいに響き渡り、続いて郷土芸能と歌謡ショーがくりひろげられ、記念式典の催しを終了しました。当日表彰されたかたがたのお名まえは次のとおりです。

表彰されたかたがた――

初代市長故下村善太郎氏

以下四百五十六人

歴代市長入頭影

▽初代・下村善太郎▽二代・弥城友次郎▽三代・飯沼元▽四代・稲葉秀作▽五代・先代江原桂三郎▽六代・今鉄平▽七代・木村二郎▽八代・竹内勝蔵▽九代・田中福一▽十代・江原桂三郎▽十一代・堀康雄▽十二代・関口志行▽十三代・石井繁九

百寿者入頭影

▽百寿者入頭影▽桜井豊躬・大野又一

市議会議員関係

内山政吉・阿部善太郎・田中留治・萩原富士太郎・平方貞雄・白石沖太郎・立田清治・永井一作・中島英助・船津祐一・長張知市郎・植田道賢・小野里光明・斎藤多美雄・佐々木辰男・目崎種三・山上陶・岸政三郎・鯨井好一・柴田正美・立見達也・伊藤広之・鈴木あい・佐藤幸雄

市政功労功労者

今井嘉代治・石川薫・浦野匡彦・河野孝・小林武四郎・佐田一郎・七条小次郎・島岡利二・神保保太

民生関係功労者

萬三郎・戸塚輝雄
平井八十八・橋本ふぢえ・松岡たけ・渡辺茂平・加藤徳司・関野安市・斎藤宇太郎・高橋きくい・佐々間ちよ・諏訪ため・長張松代・小野里タメ・村上トメ・中嶋孝一・大屋基一・本間俊子・沼沢タケノ・根岸輝夫・徳永重信・白石賢海・小沢シン・明家鏡子・清水きよ・星野栄作・桐生ヤス・小林長七・一倉玉一郎・小倉菊太郎・田辺龍蔵・布施川とも・千木良仙造・高草木きよ・斎藤要吉・富岡長七・木村勝次・鈴木姫子・関庄作・森其枝・大崎伸十郎・小林タケ・秋本文衛・中林さだ・糸井志ん・小池太吉・大塚末吉・宮本婦く・奈良嘉幸・阿部幸枝・福島秀雄・佐藤高六・松沢信一・浅川てる・大沢文寿・田部井みき岩田ふく・入間川ミト・高橋キヨ・掛川今朝雄・青木卯三郎・高橋一幸・都丸但一・伊藤久吉・長井カツ・大島登代・泉信次・池下とみ・鈴木福三郎・木村全忠・高橋了暉・北堀慶弥・稲岡堯順・須田清四郎・岡崎誠治・真木興朝・小林吉男・芝崎桂一・石井勇・田部井二郎・平尾寛英・町田万亀太渡辺ハマ

産業関係功労者

阿佐美秋男・青木多三郎・飯野茂平・牛込新助・斎藤実・桜井喜鶴・須藤安治・手嶋龜太郎・羽鳥元治・萩原泰平・平林俊雄・松倉保男・横山昭・吉沢伊勢吉・高山源次郎・木村喜八郎・田村武一・野本貞重・笠原秋雄・大塚豊次郎・布施川羅久太郎・木村元次・須川浅次郎・佐久間栄次郎・鈴木リウ高橋益治・登坂輝三・大谷吉三郎・今井実雄・篠田作次・斎藤吉恵・渡辺時光・佐藤幸一・金垣秀治・野本貞重

教育文化体育関係功労者

関口高次郎・鈴木秋三・南城一夫・米倉大謙・松野貞安・東宮七男・定方いく・小野田美代

消防功労者

田中政吉・山崎貞太郎・平井常七・大竹宗吾・宮下正吉・松村七郎・長部繁蔵・山田賢・沼田西松豊田良吉・関口嘉七郎・内田好三斎藤清彦・長井義太郎・角田春吉磯貝甚八・山田芳太郎・丸山染治郎・佐藤松次郎・宮崎義明・朝日惣助・小川繁太郎・太田一男・倉林軍治・浅見猛己・古平新作・金井龍太郎・富所惣司・福田茂・古平龍雄・狩野甚八・鎌田和夫・富田芳宣・津田米市・小沢孝一・田村元一・松島清志・角田登・横山邦雄・中嶋清・内田晃・金井政十郎・村田一男・関根徳司・高橋亮治・関根定夫・石原重男・持田頼男・吉沢恒美・新井武雄・関口稔雄・大嶋宗治・神田儀平・中里一喜・金井久雄・新井加助・鈴木賢三・稲村常吉・松本恭司・橋本一郎・谷野大三郎・森田兼次・石井九十・小屋儀三郎・下田藤美次・長谷川栄吉・田中信治・中村義春増田良雄・水谷信一・内山健一・峯岸庄五郎・新井明雄・笠原宣一・住田武男・吉田太栄通・高山康吉・伊沢岩吉・平田梅吉・石田秀之・吉田光造・篠沢卯平・枝野源四郎堀越豊次・細野良平・小田中章・安藤義広・田中幸次郎・石田元晴新井藤次郎・小林吉治・斎藤伝治郎・綿貫三郎・杉山進・金古清・服部三三・高野良郎・羽鳥芳松・木部昭美・小野衛・根岸範夫・狩野理一・青木博久・石井幸作・佐藤昌男・萩原達也



でのにぎわい。

前三六階催場で 市政展ひらく 10日～15日

会場内に郵便局臨時出張所を設け、80周年記念スタンプを押します。



「明るく豊かな前橋づくり」をテーマとし、過去・現在・未来へと躍進の「前橋の姿」を、各種のパネルや展示物によって、多くの市民のみなさんにご覧いただき、理解を深めていただくための「前橋市政展」が、十日から十五日までの六日間、前三百貨店六階催場で開かれます。

前橋の生い立ち、その歴史を知っていただくための文化財・資料コーナー、観光・物産などの観光コーナー、総合市民相談コーナーの現状と未来図をえがく市政PRコーナーなどが設けられます。みなさんのおいでをお待ちしています。

●市制施行80周年記念
前橋まつり



『前橋まつり』はなやかに
15・16日 多彩な協賛行事も

十月十四日・十五日の両日、市内を祭一色に染めて、はなやかにくりひろげられる前橋まつり。
ことは、とくに市制施行八十周年記念として、商工会議所、市観光協会、各商店連盟などの協力で、例年にも増して多彩な催しが行なわれています。
まず、前夜祭のまつりふれ太鼓が十三日夕から市中を巡回し、祭り気分を盛り上げます。
明けて十四日・十五日の祭り当日、さわやかな十月の市街を、婦人会・事業所・各種団体等の三千人の人たちが参加する郷土民謡流しが行なわれます。続いて小・中学生、高校生、消防音楽隊が参加して、鼓笛吹奏楽パレードが中央商店街を行進します。
さらに、前橋カーニバルとして美しく飾りつけられた装飾車による仮装広告パレード、各職場から選ばれたミス職場の華パレード、あでやかな芸妓踊りや八木節パレードが続きます。
ことしから新しく登場した、「みこしと山車祭り」と前橋「華竜太鼓」が、にぎやかにパレードし、さらに前橋発展史上にこの偉人たちの時代風俗行列と少年武者行列が「郷土時代まつり」(十五日のみ)として、市中を歩きます。
このほか、協賛行事・商店街の催しものなどは次のとおりです。

□町内および商店街催しもの
▽山車(だし)とタルみこしと模倣店 14・15日、城東町三丁目
▽本山車と頭(かしら)の木遣りと手古舞い 14・15日、銀座通り
商交会(二丁目) 14・15日、住吉町二丁目
▽山車まつり 14・15日、城東町二丁目自治会・商工



時代風俗行列と少年武者行列が初登場します。

児童文化センター合唱団演奏会 15日午後1時30分〜4時まで群馬会館大ホール
▽前橋市立音楽会 13日・15日、商工会議所大ホール
▽電話に関する相談と赤電話使用無料サービス 14・15日、中央前橋駅前および旧群馬銀行本店前
▽さくらカラー秋の大撮影会 15日、前橋公園さちの池周辺

□協賛行事 △第22回連盟展 8日・15日、第一会場(教育会館で日本画・洋画)第二会場(婦人青少年センターで商業美術・建築) 14・15日、群馬県建設事業会前橋支部・前橋ロータリークラブ・前橋ライオンズクラブ・前橋商工会議所・前橋青年会議所・前橋市体育協会・前橋市地区婦人会連合協議会・学校法人共愛社・学校法人平方学園・学校法人清心学園・社会福祉法人上毛愛隣社・社会福祉法人前橋積善会・前橋赤十字病院・社会福祉法人済生会前橋病院・前橋彰顯取引所



華龍太鼓を練習する人たち



鼓笛・吹奏パレードがにぎやかに市中を行進します。

□永年勤続功労者
△市職員▽大國軍之丞・今成磯吉・遠藤広志・山下正男・中村武雄・藤井精一・高橋藤治・加藤政治・安藤義男・松原嘉起・萩原良雄・戸塚正雄・細野友重・上田松次郎・西こまつ・橋本ちよこ・清水功・片貝由男・井上正二・加藤忠夫・岡庭浪造・大嶋一・小嶋秀雄・中嶋八郎・木村三治郎・秋元実・柴田福松・加藤米女・藤井義治・尾沢民部・山田次郎・桃沢梅

次郎・吉野修治・須藤熊次・駒勝太郎・鹿島隆雄・鈴木浅吉・小阿瀬和夫・榎原清隆・阿佐美元司・戸枝藤吉・松田浜子・△教職員▽久保田美代子・両角正次・岩崎まさ・久保田仙太・砂川錦重郎・永井正子・大崎玉江・久保田善太郎・菅谷正之・高橋利郎・芝崎喜美・新井悦・関よね・松本やい・丹下勉・淡島要・清水文枝・布施キミ・吉田武男・武藤栄蔵・田沼千代子・深町桂司・富田健次・埴田てる・

栗間鎮代・梅津元雄・森島健二・小池七松・木村やす・栗間策江・近藤四郎・前田正雄・小坂丑作・松山泰・碓井太熊・神原幸重・青木勇・朝倉満天・湯沢政吉・尾林文・玉尾成器・篠原秀男
□功労団体
前橋市医師会・前橋市歯科医師会・群馬県接骨師会前橋支部・前橋市薬剤師会・前橋市助産婦会・群馬県獣医師会前橋支部・前橋市農業者協議会・前橋市農業協同

組合協議会・前橋地区土地改良事業連絡協議会・群馬県建設事業会前橋支部・前橋ロータリークラブ・前橋ライオンズクラブ・前橋商工会議所・前橋青年会議所・前橋市体育協会・前橋市地区婦人会連合協議会・学校法人共愛社・学校法人平方学園・学校法人清心学園・社会福祉法人上毛愛隣社・社会福祉法人前橋積善会・前橋赤十字病院・社会福祉法人済生会前橋病院・前橋彰顯取引所



昭和42年の市政展

NHK協賛番組

ラジオ・リサیتال

7日県民会館

市制施行八十周年記念NHK協賛番組として、十月七日(土)午後六時から県民会館大ホールで、ラジオ・リサیتالの公開放送が行なわれます。



立川澄登
立川清登の独唱、三浦洋一のピアノ伴奏、井内澄子のピアノ独奏など、現在わが国の第一線で活躍中のかたがたばかりです。



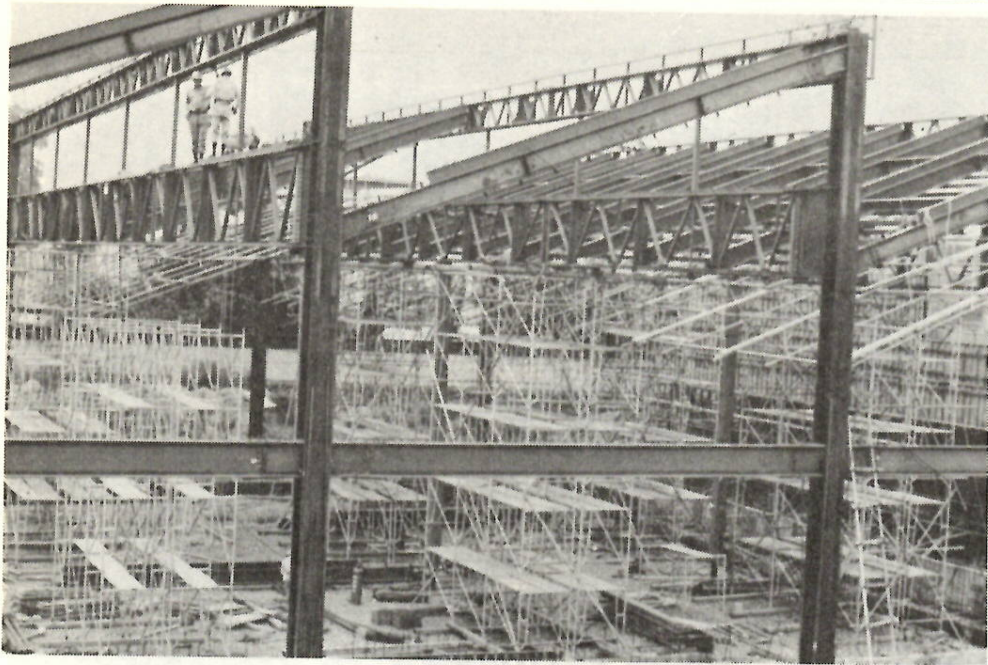
三浦洋一
秋の夕べのひとつとき、クラシックファンをはじめ市民のみなさんのおいでをお待ちしています。



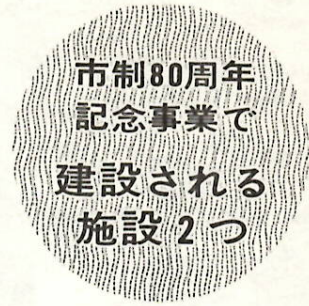
井内澄子
なお、会場の収容人員が限られているため、前号広報でお知らせしましたとおり、昨九月三十日市役所・出張所ほかで「入場整理券」をお渡ししました。当日はお忘れなくお持ちください。

「広報まえばし」で
市制施行80周年記念特集として
前橋の歴史 ☆ ☆

を全世帯に配布します



25メートル8コース、児童プールなど、温水プールもつくられます。



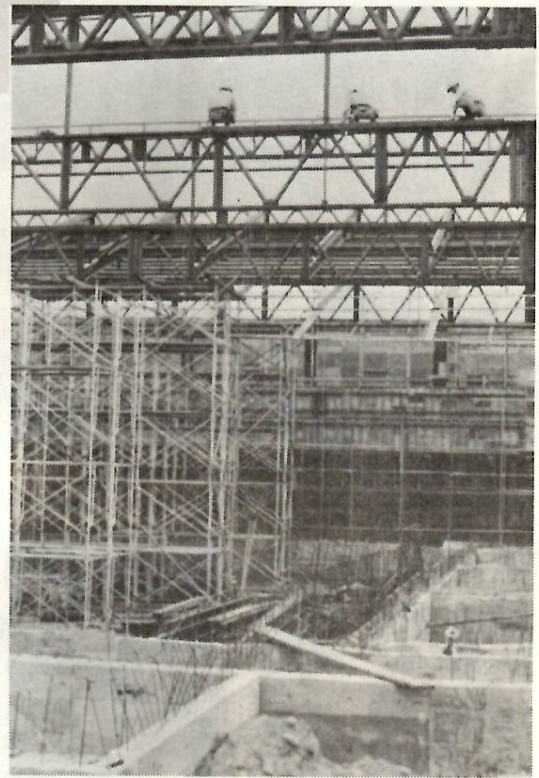
写真ニュース

岩神町一丁目市民プール西に
温水プールつき

トレーニング・センター
明年一月オープンめざす

子どもからおとしよりまでの健康と体位の向上をはかるため、岩神町一丁目市民プール西に建設される「温水プールつき体力レト

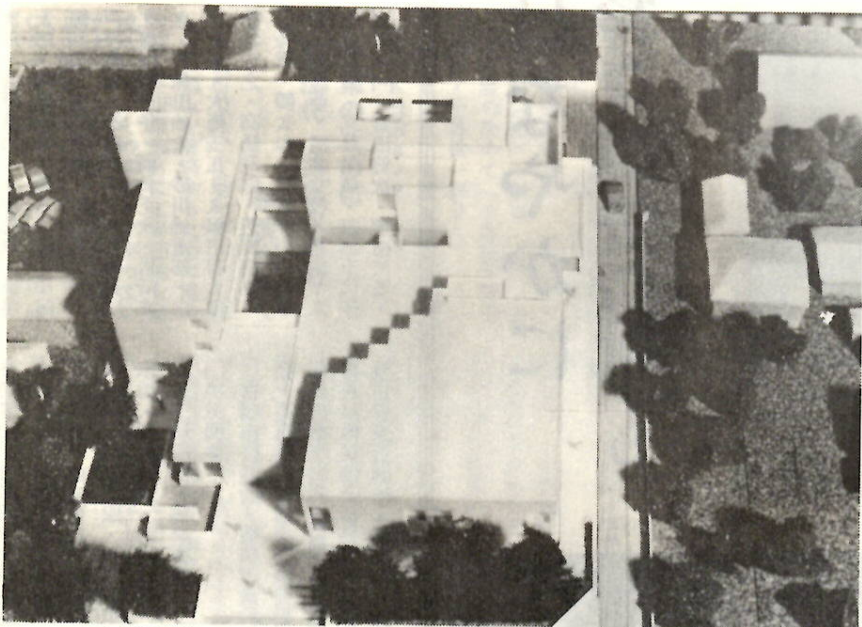
ニング・センター」は、明年一月オープンをめざして、急ピッチで工事がすすめられています。鉄筋コンクリート二階建て、



急ピッチで建設工事がすすめられているトレーニングセンター（岩神町市民プール西）

生まれかわる
市立図書館

地下1階・地上3階
の新館に



市制80周年記念事業のひとつとして建設される市立図書館の完成予想図

市制施行八十周年の記念事業のひとつとして建設される新しい図書館は、地上三階・地下一階、冷暖房つき、総工費約四億円で、来年一月ごろ着工、四十九年三月の完成をめざし、基本設計中です。

「どこでも、だれでも、どんな本でも」が新図書館の目標。蔵書三十万冊を備え、おとしよりやからだの不自由な人にも利用できるような階段のほかにはスロープがつくられます。

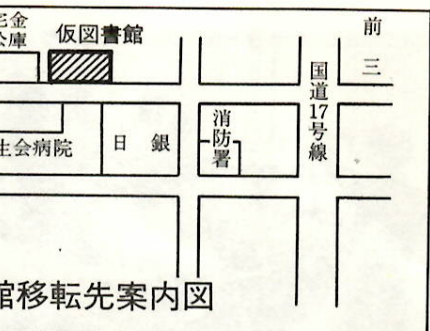
市立図書館移転

移転準備のため

11月12日まで休館に

市立図書館では、現在の図書館の建て物を取りこわし、新館を建設するため、千代田町二丁目一

書店と同じように書きたなら自由に読みたい本が手にとれる五万冊の公開図書室、母と子どもの図書室、おとしよりのための和室図書閲覧室もつくられます。



市立図書館移転先案内図

20に仮移転し、十一月十三日から移転先で業務をはじめます。

この移転準備のため、十月十二日から十一月十二日までの一か月間、休館いたします。市民のみなさんには、何かとご不便のことと思いますが、新館に生まれかわるための一時的処置でありますのでご了承ください。

選挙啓発標語

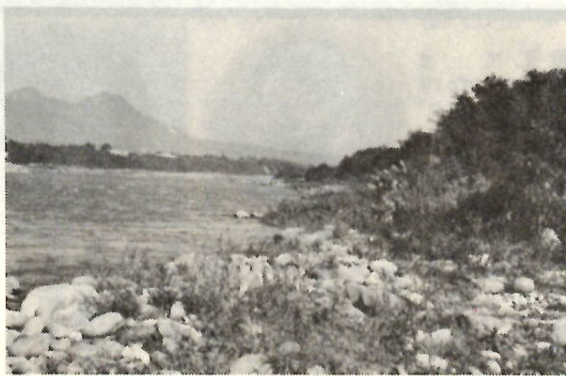
- 棄権して誰にまかせた国のかじ
- 選挙する人も政治の責任者
- 供応は暗い選挙のおぜん立て

前橋市選挙管理委員会

市民探鳥会

10月8日利根川原で

日本野鳥の会前橋分会の主催、前橋市観光協会の協力により、十月八日(日)午前八時から十一時まで、敷島公園周辺利根川原で野鳥を観察します。このあた



20種類以上の野鳥が生息している利根川原

中学卒業程度の認定試験

願書受付10月13日まで

りには、イカル、チドリ、イソシギなど二十数種が生息しています。さわやかな秋の利根川原で、野鳥の声を家族ついで楽しんでください。参加希望者は運動靴を着用し、午前八時までに敷島公園バス停前に集合してください。当日の担当者は日本野鳥の会前橋分会の横堀武・小暮洋さんです。

病気や発育不全、そのほかやむを得ない理由で、義務教育を受けられなかった人に対し、中学卒業程度の学力があるかどうかの認定試験が行われます。試験科目は、国語・社会・数学・理科・外国語(英語)で、試験日は十一月三十日(木)、場所は県庁中庁舎第二会議室で行ないます。願書の受付は、十月十三日(金)まで県庁内教育委員会義務教育課で行なっています。出願用紙の請求も同課へ。



総合開会式の入場行進

市民スポーツ祭

総合開会式

10月7日午後3時から
県スポーツセンター

スポーツの秋
幕びらき



「シンナー」接着剤乱用を規制する法律が、八月一日から施行された。家の兄にかぎって……

乱用規制の法律施行

恐しい
シンナー、接着剤の害

青少年を、この害から守りましよう。
●シンナー接着剤等吸引の有害性
①中枢神経(大脳・背髄)などがおかされる②精神障害(精神病)③成長が阻害され、からだの衰弱④からだの抵抗力がなくなり病気にかかりやすくなる⑤幻覚や幻聴がおこり、行動も乱暴になる⑥習慣になってやめられなくなる⑦勉強や勤労の意欲がなくなり健全な社会生活ができなくなる⑧呼吸マヒを起して死亡することがある。

秋の風物詩

運動会たけなわ

そら、みんながんばって!



○さわやかな秋晴の下、各学校、幼稚園、

園で運動会がたけなわです。すでに、九月中に六中、天川小、一中、四中、五中、七中、芳賀中、南橋中、桂屋中、総社幼稚園などが実施済みですが、きょう十月一日から桃井小、中川小、敷島小、若宮小など三十八校が、十月二十四日実施の荒砥中学校まではなやかにくひろげられます。

○声援の父兄の見守るなか、子どもたちは元気いっぱい、かけっこや騎馬戦、綱引き、棒たおしに熱戦をくりひろげます。かけっこで一着をとった得意そうな顔、ビリを走っても最後までがんばった子、惜しい拍子がつづきます。

○ぬけるように高く晴れ上った空の下で、おかあさんがつくってくれたおべんとを、一家そろって校庭で食べる運動会風景は、十月の風物詩のひとつです。

●運動会日程(一日以降)
10月1日 桃井小、中川小、敷島小、城東小、若宮小、岩神小、中央小、広瀬小、桃瀬小、桂屋小、桂屋東小、総社小、元総社小、東小、桃川小。
10月2日 第三中。
10月4日 上川瀬小、下川瀬小、東中、木瀬中。
10月5日 元総社中、養護学校。
10月6日 嶺小、荒子小、筑井小。
10月8日 城南小、芳賀小、細井小、清里小、永明小、駒形小、大室小、若宮幼稚園。
10月11日 第二中。
10月12日 二之宮小。
10月15日 神功幼稚園。
10月24日 荒砥中学校。

市民スポーツ祭
バスケットボール大会 参加チーム募集

市教委、市体育協会、市バスケットボール協会主催の「市民スポーツ祭・バスケットボール大会」を十月二十一日・二十二日の二日間、前橋市立女子高校体育館で行ないます。

参加資格は①一般の部は前橋市内に居住・在勤・在学中の人で組織したチームで十五人以上以内であること②一般の部は前橋市バスケットボール協会に登録したチームであること、となっています。

種目は、一般男子A・B(高校生を含む)、一般女子A・B(高校生を含む)で、申し込みは十月六日午後五時三十分、県スポーツセンター役員室で開催する代表者会議に出席のうえ、申し込んでください。参加料は一チーム千五百円。くわしいことは市体育課(電話24局一一一内線二九四または32局六五三三)へお問い合わせください。

消防職員募集

防災の第一線で活躍する消防職員を次のとおり募集します。

■職種・採用予定人員 男子消防吏員・若干名。■応募資格 昭和47年11月10日現在満18歳以上28歳未満で、高等学校卒業程度の学力をもち、身長一六〇センチ以上、体重50キロ以上の男子。■給与等 本俸月額四万三千三百円以上のほか、諸手当支給。また、制服、作業衣等が貸与されます。■申込方法 所定の申込用紙(消防本部にあり)に必要事項を記入し、写真を添えて11月9日まで、消防本部総務課へ提出してください。■第一次試験 11月10日、採用は、12月1日の予定です。

○くわしいことは、消防本部(24局三二一)総務課へお問い合わせください。

児童文化センター
合唱団演奏会

15日・群馬会館で

結成以来三年をへた「前橋市児童文化センター合唱団」が日ごろの練習の成果を、市民のみなさんに聴いていただく



群馬テレビ出演のときの児童文化センター合唱団

めの第一回演奏会を、十月十五日(日)午後一時三十分から群馬会館ホールで開きます。

当日の演奏曲目は、邦人作品集から「さあ、太陽をよんでい」ほか、サウンド・オブ・ミュージックから「ドレミの歌」ほか、児童文化センター演劇教室の劇「岩と土のあいだ」、合唱組曲「チコタン」、世界の歌から「ウィーンの森の物語」ほかが演奏されます。楽しい演奏、明るい歌声が、ホールいっぱいこだますることでしょう。みなさんおさそいあわせのうえ、お出かけください。とくに小・中学生のみなさんにとっては、お友だちの演奏する楽しい音楽会です。ぜひ、おいでください。入場は無料です。

文化講演会

16日・県民会館ホール

前橋市労働教育委員会主催により労働者の余暇の利用と知識や教養を高めるため文化講演会を次のとおり開催します。

■日時 11月16日(木)午後6時30分から9時30分まで。
■会場 県民会館大ホール。
■定員 二千人(入場無料)。
■講師 笹沢左保・山口瞳・河盛好蔵。



みんなて赤い羽根 共同募金 10月1日 から

みんなてたすけあい 赤い羽根募金に 協力を

十月一日から「赤い羽根共同募金」がはじまりました。世の中の不幸をなくし、みんながしあわせであるように、共同で助けあおうという目的で、全国的に展開される運動です。市でも、各町内の役員さんを通じて、募金が行われます。みなさんの、あたたかいご理解とご協力をおねがいいたします。

対馬丸等遭難者の 遺族に見舞金支給

戦時中に沖繩から本土への疎開船対馬丸疎開船の付添者の遺族ならびに沖繩から台湾疎開船第一千早丸および第五千早丸の遭難により死亡者の遺族(戦傷病者戦没者遺族等援護法に定める範囲の者)が、昭和四十八年二月末日までに沖繩開発庁長官に申請し、これによって見舞金が支給されます。該当する場合は、市役所厚生課社会係へ請求手続きをしてください。

光電式「はかり」を 持つみなさんへ

このほど計量法関係の規則が変更、今まで検定・検査の規制がなかった「光電式はかり」(一般に電子料金はかりまたは電子はかりと呼ばれており、商品や物の重量・価格が直ちに数字で表示されるもの)が、規則改正の結果、検定・検査の対象となり現在出回っている検定証のない光電式はかりは、本年11月1日以降取引には使用できなくなります。しかし、現在取引に使用中のものについては救済措置として、10月末日までに「光電式はかり使用届」を提出することによって「届出済証」が貼られ、引き続き昭和52年9月30日まで使用が認められます。なお、使用届用紙その他詳細については、大手町三丁目15番15号工部事業課計量係(電話31局四五二四)へお問合せください。

短 信

健康と栄養展ひらく 厚生省・県主催により、十月十二日から十七日まで六日間、高崎市藤五デパート五階で、「健康と栄養展」をひらきます。未来をひらく健康づくりに関する展示物・実演・人形劇など多彩な催し物などがあり、また、ぜひご覧ください。火災共済契約掛金が引き下げ 県共済生活協同組合火災共済十

月一日から群馬県共済生活共同組合の火災共済契約の掛金が、共済契約一口十万円について、専用住宅の場合二百五十円から二百円に引き下げられます。なお、十月一日から十二月三十一日までの三か月間は、「火災共済契約特別増強期間」として、加入をおすすめいたします。申し込みは市役所厚生課内前橋支部事務局へ。

手当額が大幅アップ 児童扶養手当法が改正

所得による支給制限も緩和に

児童扶養手当が十月から引き上げられます。児童一人の場合、月額二千九百円から四千三百円となりました。また、所得による支給制限も大幅に緩和され、本年度から本人の所得制限は、扶養親族一人の場合で百十三万七千五百円となりました。特別児童扶養手当も、手当額と所得による支給制限が、児童扶養手当と同様に改正され、さらに支給の対象となる児童の障害の範囲が拡大され、心機能障害、結核性

児童文化センター だより

【特別展】 敷島小学校・広瀬小学校・第七中学校・芳賀中学校の児童生徒園画作品展を10月1日から31日まで展示室、各階段パネルに展示してあります。おでかけください。【科学映画交通安全映画をみる会】 10月15日(日)午後1時～3時まで、太陽のうきき・金閣から銀閣へ・車は急にとまれ・い・まんなどを上映します。定員百人。【物理教室】 モーターをつくって、いろいろなまわしかたをしてみよう。10月

10月の市民の茶席

10月の例会は、15日(日)午前10時から午後3時まで、中央公民館の茶室(前庭の奥)で開催します。参加費は無料です。今月の茶席当番は、前橋茶道会の渋谷宗光さんです。

違反建築防止週間

違反建築防止週間として、きたる十月十一日から十七日の間、市内全域のパトロールを実施いたします。違反建築防止のため、市民のご協力をお願いいたします。

県営住宅入居者募集

広瀬団地に建設中 県土木部住宅課(電話21局一五

広 場 公民館三三三版

南橋団地が 十周年記念誌を 発行

「十年前青柳町の境を画する当時の畑地と草原の真中に、さびさびと建った木造家屋九十余戸でスタートした南橋団地ですが、現在では戸数七百六十余戸、鉄筋四階建ての家屋が空を圧し、……」尾林文、自治会長がこう書いています。『記念誌』(南橋町自治会・八月二十七日発行)は、同じ日に開催した「南橋団地十周年記念式典」とともに、本市の団地としてはもちろん初めのもの。団地誕生のいきさつ、歴代自治会長の思い出話や当時の南橋団地で発行した記念誌

町の公民館 続々オープン

東地区 昭和四十二年七月一日、183人。五年間の驚異的な人口増加が示すように、東地区は、農業地域から住宅地域へと急速にその姿を変えつつあります。ここ数年のあいだに、朝日が丘・光が丘・大根根など五つの住宅団地が造成され、次々と新しい町が誕生しました。しかし、これらの町には、住民が集まれる公共施設がなく、いろいろ不つこうな面が多かったのですが、この八月に光が丘町と、前橋田町にあって町公民館が完成しました。いずれも建坪三十五・六坪のものです。住民みずから力で建てられた待望久しい町の公民館は、これからの民主的な明るい町づくりに大きな役割を果たすこととしよう。

町対抗で とうちゃんバレー

城南地区 「かあちゃん」応援ばかりじゃつまらない」と、城南地区のおとうさんたちが初めて町対抗のバレーボール大会を開くことになりました。ママさんバレーは、すでに十月の恒例行事になっていますが、ことしはまたまた日本体育祭の地区大会がこの地区で開かれるとあって、これを機会にママさんだけでなくとうちゃんもやろうじゃないかと、話とはんとん拍子。ミューンヘンの金メダルがシグキになったかどうかかわかりませんが、サーヴァーの地区体育振興会(本暮高会長)が中心になって準備を進めています。十月二十二日の荒砥中での大会を前にして、このところ「とうちゃん」たちの熱のこもった練習風景が、地区内のあちこちで見られます。

各地の祭り

収穫を感謝する秋祭りが各地でおおむね利根西は十月九日十日を中心に、利根東は十五日から十九日のあいだに集中的に行なわれます。



南橋団地が 十周年記念誌を 発行

「十年前青柳町の境を画する当時の畑地と草原の真中に、さびさびと建った木造家屋九十余戸でスタートした南橋団地ですが、現在では戸数七百六十余戸、鉄筋四階建ての家屋が空を圧し、……」尾林文、自治会長がこう書いています。『記念誌』(南橋町自治会・八月二十七日発行)は、同じ日に開催した「南橋団地十周年記念式典」とともに、本市の団地としてはもちろん初めのもの。団地誕生のいきさつ、歴代自治会長の思い出話や当時の南橋団地で発行した記念誌

灰・不燃物

キケン物収集日

(全市週一回り)

月曜 日吉町一丁目、四丁目、平和町一丁目、昭和町一丁目、三丁目、国領町一丁目、敷島町上細井町、下細井町、北代田町下小出町、上小出町、竜蔵寺町青柳町、荒牧町、日輪寺町、川端町、田口町、関根町、川原町南橋町、緑が丘町、勝沢町、小神明町、端崎町、五代町、鳥取町、小坂子町、嶺町、金丸町。

火曜 日吉町一丁目、四丁目、紅雲町一丁目、六供町、元総社町大友町、大渡町、石倉町、鳥羽町、総社町、総社町植野、総社町高井、総社町松が丘、問屋町一丁目、池端町、上青梨子町、青梨子町、清野町。

水曜 日吉町一丁目、二丁目、文京町一丁目、四丁目、若宮町一丁目、四丁目、箱田町、後家町、前箱田町、前箱田町二丁目、川曲町、箱田町、下新田町、上新田町、小相木町、古市町、江田町、朝日が丘町、光が丘町、大和町、一丁目、二丁目、大和町二丁目、城東町一丁目、五丁目、住吉町一丁目、三丁目、三保町、幸塚町、上沖町、下沖町、西片貝町、東片貝町、上泉町、石岡町、亀泉町、荻窪町、堀之下町、堤町、江木町、下大屋町、泉沢町、富田町、荒口町、荒子町、西大室町、東大室町、飯土井町、新井町、二之宮町、今井町、筑井町、小原町、上増田町、下増田町、下大島町。

木曜 日吉町一丁目、四丁目、城東町一丁目、五丁目、住吉町一丁目、三丁目、三保町、幸塚町、上沖町、下沖町、西片貝町、東片貝町、上泉町、石岡町、亀泉町、荻窪町、堀之下町、堤町、江木町、下大屋町、泉沢町、富田町、荒口町、荒子町、西大室町、東大室町、飯土井町、新井町、二之宮町、今井町、筑井町、小原町、上増田町、下増田町、下大島町。

金曜 日吉町一丁目、三丁目、千代田町一丁目、五丁目、本町一丁目、三丁目、表町一丁目、天川大島町、上大島町、女屋町、上長磯町、東上野町、野中町、下長磯町、小島田町、駒形町。

土曜 日吉町一丁目、四丁目、天川町、天川原町、上佐島町、柳島町、朝倉町、後閑町、下佐島町、宮地町、西善町、山王町、中内町、東善町、公田町、横手町、下阿内町、力丸町、徳丸町、房丸町。

祝日のごみ・きけん物収集

●10月10日(火)
の休日は、平常どおり収集します。
●ごみ・きけん物は、きめられた場所へ朝8時までにだしていただきます。

ごみ収集日

月曜 日吉町一丁目、四丁目、千代田町一丁目、五丁目、朝日町一丁目、四丁目、古市町、江田町、朝日が丘町、光が丘町、箱田町、後家町、前箱田町、前箱田町二丁目、川曲町、箱田町、下新田町、上新田町、小相木町、小島田町、上大島町、駒形町、上長磯町、女屋町、東善町、朝倉町、二之宮町、下大島町、筑井町、富田町、飯土井町、泉沢町、今井町、火曜 日吉町一丁目、四丁目、三河町一丁目、二丁目、若宮町一丁目、四丁目、天川町、天川原町、上細井町、田口町、関根町、川端町、川原町南橋町、緑が丘町、勝沢町、小神明町、端崎町、五代町、鳥取町、小坂子町、嶺町、金丸町。

学校用務員募集

市では、次のとおり市職員を募集します。
●職種および採用予定人員 学校用務員……三人
●応募資格 昭和四十七年四月一日現在年令三十七歳以下の男子で学歴は問いませんが、本市に通勤できる地域に居住している人。
●申込方法 ①申込用紙の請求先は、大手町二丁目十一市役所人事課へ。②申込用紙は、申込用紙に必要事項を記入し、写真を添えて人事課へ提出してください。ただし、郵送による受付はいたしません。

県職員初級試験

群馬県職員採用初級試験を次のとおり行ないます。
●試験区分・採用予定人員 ①一般事務A(男子に適用する事務)：約46人。②一般事務B(女子に適用する事務)：約11人。③土木：若干人。④農業・林業：各若干人。⑤警察事務A(男子に適用する警察事務)：約10人。⑥警察事務B(女子に適用する警察事務)：約5人。⑦公立学校事務A(男子に適用する事務)：約40人。⑧公立学校事務B(女子に適用する事務)：約20人。⑨申込用紙 申込用紙は、当人事務局事務課または県下の各財務事務所で交付します。郵便で請求する場合は封筒の表に「初級試験申込用紙請求」と朱書きし、20円切手をはった返信用封筒を同封のうえ人事委員会事務局あて請求してください。
●受付期間 9月5日(火)から10月5日(木)まで受付します。時間は午前8時30分から午後5時30分まで。土曜日は午後0時30分まで。郵送の場合は10月5日までの消印のあるものに限り受け付けます。

消防設備士試験の実施

県では、四十七年度消防設備士試験を次のとおり実施します。
●試験の種類 ①甲種消防設備士。②乙種消防設備士。
●筆記試験 11月12日(日)午前9時から県運転試験場で行ないます。
●実技試験 12月13日から16日までの指定する日に県消防学校で行ないます。
●受験資格 ①受験願書の配布 願書および受験案内は、市消防本部予備課に用意してあります。
②受験手続 10月2日から16日までに県消防防災課へ申し込みください。
③くわしいことは県消防防災課消防指導係(電話21局一五一一内線二六四)へお問い合わせください。



水道給水装置資格試験

水道給水装置関係の資格試験を実施

●責任技術者講習会 10月24・25日の両日午前9時から水道会館ホールで行ないます。から、水道給水装置工事責任者および希望者は1日だけ受講してください。申し込みは10月16日から18日までに水道局総務課へ。
●配管工資格試験 10月26日(木)午前9時から水道会館前庭で行ないます。希望者は10月16日から21日までに、受験料

心配ごと相談所



十月は六日・十三日・二十日・二十七日の四回、毎週金曜日午後一時から四時まで前橋母子福祉センターで。
●ご相談内容は、子育てに関する悩み、生活に関する悩み、健康に関する悩み、その他何でもかまいません。お気軽にご相談ください。

行政相談週間

10月15日から20日まで群馬行政監察局の担当官により行政相談を市役所一階市民相談室で行ないます。
●相談内容は、子育てに関する悩み、生活に関する悩み、健康に関する悩み、その他何でもかまいません。お気軽にご相談ください。

伝説とその付近

稲荷新田の薬師様

東村村誌に、次のようなことがのっています。
「どれほどの昔か不明である。榛名山中の船尾滝の信者が、薬師様を背負って所々を信心して歩くうち、疲労を覚えここ稲荷新田の地に杖を止めた。
さて、しばしの後、いよいよ出発しようとしたが、今まで背負ってきた荷物が重く感じられ、なんとしても立つことが出来ない。信者は、これは薬師様がこの地にとどまりたいという御心にちがいない、と考え、御姿をこの地に安置したと言われている。
信者は、御姿をお守りして信心を重ねるうち、近在の人々は次第に信仰をあつめ、一時は、祭日の十月八日は、股賑(いんしん)を極めたという。
今回は、この薬師様を訪ねてみることにしました。
(写真、いわねをもつ薬師様)



(写真、いわねをもつ薬師様)

稲荷新田の中ほどに公会堂があります。その入口の右側に高さ四尺(約一・三メートル)幅三尺(九十センチほど)の古びた石伝があります。これが薬師様です。近くのおばあさんに聞いてみました。
「もとはここに大きな杉の木が一本あったんです。台風で倒れてしまいましたが、昔はにぎやかでした。屋台も出たし、一升酒もあがって。ところがふしぎなことに、この酒をかける薬師さんが赤くなるんです。」
昔から眼病に悩まされ、よく勝負ごとにもあるそうです。がんばらなくていいよ、おばあさん、柔らかな石に彫られてあるこの薬師様は、風雨にさらされたいへんいたんでいます。おばあさんは「昔から濡れ薬師といつて、小屋をかけたおさんです。いつのことか知りませんが、お堂をつけたことがあるそうですが、たんにごりやぐがなくなったとかでまたこわしてしまったそうなんです。それから、ますますごりやぐがあつたということがあります。」
この薬師様の後ろには、かつての老杉の根元直径八十センチもあるだろうか、その当時は、しのはれます。そして、まわりの草むらの中には千体仏でしょうか、二十センチほどの石仏がたふさんあり、その信仰を物語っています。
「この前の道だつて、もとはやとつりやかりが通れるくらいな道でした。が、」
舗装され敷居に広げられたこの道を東に行きますと、こんな昔話は知るといふ、新しい住宅団地に入ります。この団地が、大根団地です。
しかし、今日なお、真新しい石仏があげられているのを見ると、やはり、土地の人たちの心の中には、いまだこの薬師様を敬愛する思いが残っているのかも知れません。

48チャンネル群馬テレビの「市政だより」は、毎週月曜日午後6時20分から5分間です